



▽1R

小坂知子 山口富生さんからペダリングのアドバイスをいただいて、そこから成績が安定しました。あとは、どうやって1着の数を増やすか。初日は車番もいし、スタートを狙って前へ。

野口論実可 今は大分で練習していますが、直前に前橋へ帰り、馴染みのマッサージ師さんのところへ行つて、体をほぐしてもらった。硬くなっていった筋肉が柔らかくなって、今回はやれそうです。

白井美早子 弥彦は何度も呼んでもらっています。平塚の最終日は先行策。こも自力含みですね。

中村由香里 デビューからずっと同じ練習をしてきたけど、最近、練習方法を見直して、どん底からは這い上がってきました。

▽2R

黒河内由実 もう少し経つたら、実家の長野に戻りま

す。たぶん新潟籍で走る最後の弥彦だし、決勝を目指して頑張る。

内村舞織 結果を意識しすぎず、自分の力を出し切ることでいい。弥彦は今年2回はもつと上のレースを走りたい。

寺井えりか なかなか思いついては走れないけど、今は先行することだけを考

えていきます。前島恭平 2年くらい前は弥彦は好相性だったのに、なぜか昨年は全然ダメだった。地元意識が強すぎて、力んでしまったのか

も。今回は昨年の分を取り戻すつもりで戦う。国井裕樹 自転車に乗るのが趣味だった。30歳くらい

の時に競輪場のバンクを走らせてもらって、それから選手を目指すことに。まだ実戦は難しいけど、頑張っていくだけ。

山崎泰己 前回の大垣は自転車セッティングを変え。いいかなと思っただが、全然モガけなくて。今回は戻して走ります。

▽4R

増成富夫

S級の時にも補充のない7車立てのレースを走ったことがあるし、車立ての違和感はない。自力型にとってはかえって戦いやすいよ。弥彦は今年2回目。自分らしいレースをするだけ。

福田真平 自転車ロード競技の時に比べて、体重を7、8キロ増量したけど、まだ細い。吉田敏洋さんなんてすごい体ですからね。先輩からは競輪について、いろいろアドバイスをもらっています。

渡辺雄太 1着が大敗か。これが僕の持ち味。展開がはまれば、ここでも戦えるはず。

▽5R

晴山裕之 新しい自転車が出てくるかですね。練習の感じはいいけど、実戦はまだ違うから。関口泰明 前回の弥彦は、

これまでにあったことがないくらい恵まれて優勝。うれしかった。単騎だけど、頑張る。森田優弥 前回の豊橋は準決勝で納得がいくレース

ができた。だから、決勝はとにかく逃げることをだけを考えて走った。飯島亮 肋骨を骨折。走りながら状態を上げていくしかない。

▽6R

小林泰正

同期の強い選手ばかりがそろった奈良で優勝できたのは自信になるけど、直前の平塚では同期に負けてしまったので、予選はしっかりと逃げて、結果を出したい。小林大能 青島宗仁さんが任せてくれたのはありがたい。でも、このメンバー

からは自力と言えないし、前からは。大河原和彦 7月は幹旋がなかったの、VTRを見て113期の走りを研究していた。和歌山の決勝

進出で気持ちには楽になった。小林泰正君に食いついて、小林泰正君に食いついて、

▽7R

鈴木健一 藤根俊貴君と一緒に。いいんだか、悪いんだかだね。追走できるよ

うに頑張るだけ。松本琢也 今回も弥彦神社にお参りしてからの参戦です。前回と同様、弥彦でいい結果を出せるよう、神頼みしてききました。藤根俊貴 奈良の決勝は強い同期との対戦。今回も

一緒の小林泰正君に負けてしまった。リベンジしたい。予選はしっかりと先行したい。柳沢達也 メーンレース？ 僕はアテ馬だよ。琢也(松本琢也)には世話になっているし、任せるだけ。

事故報告

A級

飯島 亮 53日間欠は左鎖骨骨折。
藤本 博之 和歌山76欠腰痛。
今村 清二 京王閣7欠欠は右膝関節痛。

ガールズ

吉原 菜那 35日間欠は腰椎椎間板症。

◎直近4カ月の失格、重大走行注意、走行注意の回数を各レースの左側にある、選手の能力グラフの下に掲載しました。

各レースで、違反行為をした場合、その程度によって、走行注意(2点)、重大走行注意(10点)、失格(30点)の違反点がつきます。

直近4カ月間の違反点が累積され、それが90点に達すると、サイクルスポーツセンターで4泊5日の特別指導訓練を受けることとなります。これが120点を超えると1カ月間、150点なら2カ月、180点では3カ月間のあつせんしない処置の制裁を受け、それらに6泊7日、京都府宇治市の黄檗山萬福寺での特別指導訓練、通称「お寺行き」が加えて課されます。

◆万全を期すため、出走メンバー、成績表などは、必ず主催者側発行のものに照合して下さい。